

令和5（2023）年度 第94回栃木県陸上競技選手権大会
兼 第96回関東陸上競技選手権大会栃木県予選会
兼 特別国民体育大会栃木県第2次予選会 実施要項

- 1 主催 (一財) 栃木陸上競技協会
 2 後援 栃木県教育委員会
 3 期日 2023年6月30日(金) 開式通告9時00分 競技開始9時30分
 7月1日(土) 競技開始9時30分
 7月2日(日) 競技開始9時30分
 【予備日】 7月3日(月)
 4 会場 栃木県総合運動公園陸上競技場(カンセキスタジアムとちぎ)・投てき場
 総合運動公園北・中央エリア管理事務所 宇都宮市西川田4-1-1 TEL 028-615-0581

5 種目

6月30日(金)(1日目)

男子	1部	400m、1500m、5000mW、4×100mR 走幅跳、砲丸投(7.26kg)、ハンマー投(7.26kg)
	2部	100m、400m、1500m、4×100mR 高男砲丸投(6.0kg)、高男ハンマー投(6.0kg)
女子	1部	400m、1500m、5000mW、4×100mR、走高跳、走幅跳、 砲丸投(4.0kg) ハンマー投(4.0kg) 七種競技【100mH、走高跳、砲丸投(4.0kg)、200m】
	2部	100m、400m、1500m、4×100mR、走高跳、

7月1日(土)(2日目)

男子	1部	100m、800m、5000m、110mH、4×400mR(予) 棒高跳、円盤投(2.0kg)、やり投(800g) 十種競技【100m、走幅跳、砲丸投(7.26kg)、走高跳、400m】
	2部	800m、5000m、110mH、国体少年男子B 110mJH(0.991m)、 走幅跳、高男円盤投(1.75kg)、国体少年男子B 円盤投(1.5kg) 八種競技【100m、走幅跳、砲丸投(6.0kg)、400m】
女子	1部	100m、800m、5000m、100mH、4×400mR(予)、棒高跳、やり投(600g) 七種競技【走幅跳、やり投(600g)、800m】
	2部	800m、5000m、100mH、国体少年女子B 100mYH(0.762m) 走幅跳、やり投(600g)

7月2日(日)(3日目)

男子	1部	200m、400mH、3000mSC、4×400mR(決)、走高跳、三段跳、 十種競技【110mH、円盤投、棒高跳、やり投(800g)、1500m】
	2部	200m、400mH、3000mSC、4×400mR、国体少年男子B 3000m 走高跳、三段跳、やり投(800g) 八種競技【110mH、やり投(800g)、走高跳、1500m】
女子	1部	200m、400mH、3000mSC、4×400mR(決)、三段跳、円盤投(1.0kg)
	2部	200m、4×400mR、国体少年女子 3000m、三段跳

※ 男女10000mは暑熱環境を考慮し、栃木県陸上競技春季大会において県選手権10000mとして実施する。

※ 男女とも、やり投は一般と高校の重量が同じため、2部高校カテゴリーを設定しない。

- 6 参加資格 2023 年度栃木陸上競技協会登録者であること。また以下の該当者も認める。
- ア) 県外登録者でも、県内設置大学在学者や県内に居住・勤務する者の参加を認める。
ただし、上記県外登録者は 1 部への参加は認めず（リレーも同様）、2 部にのみオープン参加として出場することを認める。上記県外登録者の順位は着かないが、記録は公認記録とする。
 - イ) 県外居住者でも栃木陸協に登録し、上記要件を満たせば、1 部への参加を認める。
 - ウ) 中学生は原則として中体連大会に無い種目への参加は認めない。ただし、国体種目・U16 種目への参加は認める。なお、国体少年女子 3000m への参加は認めない。
 - エ) 中体連登録ではなく「個人登録・団体（一般・クラブ等）登録」の中学生が、中体連大会種目・国体種目・U16 種目以外の種目への参加を希望する際には、申込期限の 3 週間前までに栃木陸協会事務局へ申請し、承認を得ること。なお、安全管理上の判断等から、参加を許可しない場合もある。
 - オ) 国体種目 少年男子 B 3000m、少年男子 B 110mJH、少年男子 B 円盤投、少年女子 B 100mYH において、高校生は平成 19 年 4 月 2 日以降に生まれた者のみ参加できる。また少年女子 3000m は高校生のみの参加とする。
 - カ) 第 65 回東日本実業団選手権大会 男子 3000mSC に出場した者の中で、希望する者は特別枠で同種目へオープン参加を認める。順位は着かないが、記録は公認記録とする。

7 参加制限

- ア) 男女とも 1 部への出場可能な人数を、ターゲットナンバーとして設定する。
2022 年 4 月 1 日～2023 年 6 月 7 日までの公認最高記録を用いてエントリーする。
参加申込人数がターゲットナンバーを超えた場合は 2 部への出場とする。
ただし、三段跳については踏切板設置の都合で 1 部参加の標準記録を設定し、標準記録に達しない者は 2 部への出場とする。
競技会当日、1 部種目に欠員が生じた場合でも、2 部からの繰り上げは行わない。
ターゲットナンバーを設定しない種目は、参加申込者全員を 1 部とする。
- イ) 1 部・2 部とも個人種目は 1 人 2 種目まで（リレーは除く）の出場とする。
- ウ) 1 部と 2 部にまたがって、異なる 2 種目への出場も認める。
(例：A という競技者が 100m は要件を満たしているので 1 部に出場し、200m は要件を満たしていないので 2 部に出場する。)
- エ) 同一種目の 1 部と 2 部、両方に出場することは不可とする。
(例：B という競技者が 1 部 走幅跳と 2 部 走幅跳の両方に出場することは不可。)
- オ) 男子の砲丸投・円盤投・ハンマー投について、重量の違う同一種目に出場することは不可とする。
(例：C という男子高校生が 1 部 砲丸投 (7.26kg) と 2 部 高校男子砲丸投 (6.0kg) の両方に出場することは不可。)
- カ) リレー競技について
 - ① 1 部リレー種目への出場は各団体および各学校 1 チームとする。
 - ② 2 部リレーには各団体および各学校から複数チーム出場することができる。
 - ③ 1 部リレーに登録した競技者を、2 部リレーに起用することは認めない。
同様に 2 部リレーに登録した競技者を 1 部リレーに起用することは認めない。

- ④ 1部リレーチームの競技者が何らかの理由で欠場し、リレーチームの編成ができない場合、当該団体・学校の競技者で他の1部種目に出場している選手をリレーメンバーとして起用することは認める。ただし2部出場競技者の起用は認めない。

第94回栃木県陸上競技選手権大会 1部 ターゲットナンバー及び参加標準記録

種目	男子	女子
100m	参加申込時点での 上位 24名 を1部とする。	
200m		
400m		
800m		
1500m	参加申込時点での 上位 30名 を1部とする。	
5000m	参加申込時点での 上位 27名 を1部とする。	
110mH/100mH (男女とも一般用規格)	参加申込時点での 上位 24名 を1部とする。	
400mH		
3000mSC	参加申込時点での 上位 15名 を1部とする。	
5000mW	参加制限なし	
4×100mR	1団体1チーム	
4×400mR	1団体1チーム	
走高跳	参加申込時点での 上位 24名 を1部とする。	
棒高跳		
走幅跳		
三段跳	13m00	10m00
砲丸投 (男 7.26kg/女 4.0kg)	参加制限なし	
円盤投 (男 2.0kg/女 1.0kg)	参加制限なし	
ハンマー投 (男 7.26kg/女 4.0kg)	参加制限なし	
やり投 (男 800g/女 600g)	参加申込時点での 上位 24名 を1部とする。	
十種・七種競技	参加制限なし	

※ 男女10000mは、暑熱環境を避けるため、4月の県春季大会にて実施。

※ 三段跳は踏切板を設置する位置の都合上、標準記録を設定する。

- 8 競技規則 2023 年度（公財）日本陸上競技連盟競技規則、本大会規則による。
- ア) 1 部は選手権種目とし、トラック競技は予選及び決勝ラウンドを実施する。
（参加者が少ない場合は予選を実施せず、決勝のみ実施する場合もある。）
フィールド競技（走高跳・棒高跳以外）はトップ8による6回試技を実施する。
 - イ) 2 部はオープン種目とし、トラック競技はタイムレース決勝のみ実施する。
フィールド競技（走高跳・棒高跳以外）は3回の試技まで実施する。
- 9 申込方法 2023 陸上とちぎ 【競技会（大会）への参加申込み手順】 参照
- 10 申込期日 2023 年 5 月 30 日（火）～ 6 月 7 日（水）
- 11 参加料
- 参加料は大会当日の選手受付時に T I C にて現金で支払うこととする。
また大会終了後、電信払込みにて支払うことも可とする。
- 2023 陸上とちぎ 【競技会（大会）への参加申込み手順】 参照
- ア) 中学生・高校生：1 種 目 1,000 円
 - イ) 大学生・一般：1 種 目 1,500 円
 - ウ) リレー：1 チーム 2,000 円
 - エ) 混成競技：1 人 2,000 円
 - オ) 前年度の県選手権者（優勝者・リレー優勝チーム）は、その種目のみ無料とする。
- 12 プログラム作成 後日、通知する。（プログラム編成委員・記録情報担当者）
- 13 表彰 1 部の優勝者に賞状とメダル、1 部の 2 位と 3 位入賞者に賞状を授与する。
- 14 関東選手権大会出場資格
- ア) 県選手権大会 1 部において各種目上位 6 名（リレーは 6 チーム）とする。
 - イ) 男女混成競技と女子 3000mSC については、上位 3 名までとする。
 - ウ) 出場権を辞退する競技者・チームが出た場合、次点競技者が繰り上がりで出場権を得ることができる。ただし 2 部出場者から繰り上げることはできない。
 - エ) 2 部競技者の記録が、1 部競技者の記録を上回った場合でも、関東選手権大会への出場はできない。
 - オ) 国体種目の少年男子 B 3000m・110mJH・円盤投、少年女子 3000m・少年女子 B 100mYH については関東選手権大会の実施種目ではないため、6 位以内でも関東選手権大会に出場できない。
 - カ) 2023 年日本陸上競技選手権大会・2023 年度 U-20 日本陸上競技選手権に出場した競技者は、各県陸協の推薦により、当該種目に限り出場を認める。但し、2023 年度県選手権に出場した競技者は、推薦による関東選手権出場の対象外とする。
関東選手権への参加手続きは県選手権上位者と同様の手続きをとることとする。
（申込期限を過ぎた場合は出場辞退とみなす。）

15 関東選手権大会の参加申込みについて

- ①関東選手権大会への出場権を獲得した選手・団体はT I Cにて関連文書を受け取る。
- ②栃木陸上競技協会 Web サイト上から、申込み関係データをダウンロードする。
- ③申込みに関する注意事項をよく読み、データファイルを作成する。
- ④参加料・プログラム代を指定の銀行口座に振り込む。
- ⑤データファイルに振込人名義を明記し、電子メールにて指定されたメールアドレスに送信する。
- ⑥中・高生については上記①～⑤の他、所属長の公印を押した様式を担当宛て郵送する。

データ送信・参加料等振込期限 : 令和5年7月7日(金)

メールアドレス・銀行口座等は県選手権大会当日までに通知する。

※期日までに参加料等の振込及び申込みデータの提出が完了しない場合、関東選手権大会への参加申込みを受け付けない。

16 その他

- ア) 新型コロナウイルスに関する注意事項として、別記【競技会に参加する際の新型コロナウイルス感染症への対応について】を確認すること。
- イ) 有観客で競技会開催とするが、開催時における新型コロナウイルス感染状況や社会情勢に応じては変更する場合があります、その際には栃木陸協 Web サイトにて告知する。
- ウ) 指定方法以外の参加申込、当日の参加申込は受け付けない。
- エ) 参加料は大会当日の選手受付時にT I Cにて現金で支払うこととする。
また大会終了後、電信払込みにて支払うことも可とする。
 - ①競技会直前に中止判断をすることも想定されるため、後日振込とする。
 - ②参加料は参加申込みをした競技者全員分について支払うこととする。
 - ③競技会開始後、何らかの理由により競技会を中止した場合には、参加料は参加申込みをした競技者全員分について支払うこととする。
- オ) 競技中に発雷等で天候が悪化した場合は、その時点で競技会を中止する場合がある。また、発雷等競技会を中止した際の措置については別記「第94回 栃木県陸上競技選手権大会 発雷等による中止時の措置について」を参照すること。
- カ) 競技者の準備運動・整理運動は**第2競技場およびカンセキスタジアム内を使用する。**
(時間帯によって使用方法を指定する。)
- キ) 円盤投・ハンマー投は投てき場での実施とし、招集は現地招集とする。投てき場使用上の注意については別途栃木陸協 Web サイト等に提示する。なお、カンセキスタジアムおよび総合スポーツゾーン内での投てき練習は認めない。
- ク) 各学校・団体の待機場所等については後日、栃木陸協 Web サイト等で周知する。
- ケ) 中高生が学校所属ではなくクラブ所属として参加する場合、クラブ責任者が競技者を引率する。
- コ) 監督および引率者には、競技役員として協力を依頼する。
- サ) 本大会は都道府県対抗男子・女子駅伝競走大会、東日本女子駅伝競走大会の選手選考会も兼ねる。

その他、競技会に関する連絡事項等については、栃木陸協 Web サイトに随時掲載する。

【第94回 栃木県陸上競技選手権大会 発雷等による中止時の措置について】

表記大会において発雷等により大会中止とした場合の措置については、下記のとおりとする。

1. 大会開始後に、発雷等により大会中止となった場合は、参加料の返金はしない。
2. トラック競技において大会中止時点で予選の記録が確定していれば、その記録は公認される。
フィールド競技において大会中止時点までの記録が確定していれば、その記録は公認される。
混成競技において大会中止時点までの各種目の記録が確定していれば、その各種目の記録は公認される。ただし、総合得点は全競技が終了しないかぎり公認されない。
3. 大会中止決定時以降の決勝種目についてはやむを得ず中止とし、後日実施をしない。
(荒天等で大会が丸一日延期となった場合は、予備日に実施することも検討する。)
4. トラック競技で決勝ラウンド実施前に大会中止となった場合、1部種目の関東選手権大会出場権の決定は以下のとおりに対応する。
 - 4-1. 大会中止時点で予選が全て終了し、決勝進出者（チーム）が確定している場合は、決勝進出者の中から予選のタイム順で関東選手権大会出場者を確定する。
ただし決勝レースを辞退した場合は、関東選手権大会出場も辞退したとみなす。
 - ア) 大会中止時点で決勝レースの招集が完了しており、欠場扱いとなっている場合は、関東選手権大会出場も辞退したとみなす。
 - イ) 大会中止時点でリレーオーダー用紙提出期限が過ぎており、オーダー用紙の提出がなく欠場扱いとなっている場合は、関東選手権大会出場も辞退したとみなす。
 - 4-2. 予選が全組終了していない段階で大会中止となった場合は、本大会へのエントリー締切時点での「シーズンベスト記録（2023.1.1～2023.6.7）」により関東選手権大会出場者を確定する。
 - ア) 大会中止時点で予選全組の招集完了時刻やオーダー提出時刻が経過している場合、欠場が確定している者については、関東選手権出場の対象としない。
 - イ) 大会中止時点で予選全組の招集完了時刻やオーダー提出時刻が経過していない場合、エントリーしている全ての競技者を対象としてシーズンベスト記録により関東選手権大会出場者を確定する。
5. フィールド競技（走高跳・棒高跳以外）において大会中止となった場合、1部種目の関東選手権大会出場権の決定は以下のとおりに対応する。

- 5-1. ラウンドの最中に大会中止となった場合、全員の試技が終了したラウンドまでの最高記録により、関東選手権大会出場者を確定する。
例) 2回目が終了し、3回目の途中で中止となった場合は2回目までの最高記録により、関東選手権大会出場者を確定する。
- 5-2. 競技開始前に大会中止となった場合は、本大会エントリー締切時点までの「シーズンベスト記録(2023.1.1~2023.6.7)」により関東選手権大会出場者を確定する。
 - ア) 大会中止時点で招集完了時刻が経過し、欠場扱いとなっている場合は関東選手権大会出場も辞退したとみなす。
 - イ) 大会中止時点で招集完了時刻が経過していない場合、エントリーしている全ての競技者を対象としてシーズンベスト記録により関東選手権大会出場者を確定する。
6. 走高跳および棒高跳において大会中止となった場合は、本大会エントリー締切時点までの「シーズンベスト記録(2023.1.1~2023.6.7)」により関東選手権大会出場者を確定する。(競技者によりスタートする高さが違い、競技中止時点で1度も試技を行っていない場合があるため)
 - ア) 大会中止時点で招集完了時刻が経過し、欠場扱いとなっている場合は関東選手権大会出場も辞退したとみなす
 - イ) 大会中止時点で招集完了時刻が経過していない場合、エントリーしている全ての競技者を対象としてシーズンベスト記録により関東選手権大会出場者を確定する。
7. 混成競技は全種目が終了する前に中止となった場合、本大会エントリー締切時点までの「シーズンベスト記録(2023.1.1~2023.6.7)」により関東選手権大会出場者を確定する。(混成競技は全種目が終了しなければ、総合得点が確定しない。途中経過の合計得点はあくまでも途中経過であり、正式な総合得点として認定できないため。) 関東選手権への出場権は上位3名までが獲得する。
8. トラック競技・フィールド競技・混成競技いずれにおいても、順位決定は上記のとおりとする。6位以内の選手が7名以上となる場合(女子3000mSCと混成競技では3位以内の選手が4名以上となる場合)は、抽選により関東選手権大会出場権獲得者を決定する場合もある。
9. 関東選手権出場権は1部種目出場者に限ったことであり、2部種目出場者については適用外とする。
10. その他、発雷等で競技中止となった際の各連絡事項については、競技場内アナウンスおよび栃木陸協Webサイト等で通知する。